

リニア計画の慎重な再検討を求める

～国交大臣・JR 東海に 日本弁護士連合会が意見書提出～

日弁連は6月25日、「リニア中央新幹線計画につき慎重な再検討を求める意見書」を国土交通大臣および JR 東海社長に提出した。国土交通大臣は5日に環境大臣から提出されたリニア計画の環境影響評価書に対する意見を踏まえ、JR 東海に対し意見書を7月22日までに出す。

★本意見書の趣旨

(日弁連ホームページより一部抜粋して紹介します)

- ◆ JR 東海の環境影響評価書に関して、国土交通大臣は、環境大臣の意見を踏まえつつ、JR 東海に対し、懸念等を徹底的に再検討したうえ、補正等が必要である旨の意見を述べるべきである。(懸念:①～④)
- ◆ 国土交通大臣は JR 東海の工事実施計画を審査するに際しては、懸念が解消されるまでは認可をするべきではなく、リニア計画を慎重に再検討すべきである。(懸念:①～⑤)
- ◆ JR 東海は、十分な情報公開を行うとともに、着工を急ぐことなく、懸念が解消されるよう、リニア計画を慎重に再検討すべきである。(懸念:①～⑤)

本意見書 懸念事項

- ① 南アルプスをトンネルで貫くことなどによる自然環境に対する悪影響
- ② 低周波音や強い電磁波の発生のおそれ
- ③ 工事に伴う残土等処理等の問題
- ④ 過大な電力消費
- ⑤ 交通機関としての安全性など

★本意見書の要旨および意見書全文は、日弁連のホームページよりご覧ください。

http://www.nichibenren.or.jp/activity/document/opinion/year/2014/140619_4.html

リニアカフェ

無料



7月19日(土)
午後6時～8時30分
場所:橋本公民館工作室
(橋本駅北口 イオン6F)

リニア駅建設で
橋本のまち、
住民の生活環境は
どう変わる？

お茶とお菓子でなごやかに！
ご都合のつく時間にどうぞ。
お待ちしております！

主催：リニア新幹線を考える相模原連絡会

共催：教育と緑ある橋本の町づくりを考える会 連絡先：桜井 042-773-7064

不安を積み残したまま、JR 東海への工事認可は許されない

「リニア新幹線沿線住民ネットワーク」主催で6月17日院内集会を開催

「リニア新幹線沿線住民ネットワーク」は6月17日午前、衆院議員会館で、環境大臣、国交大臣あてにあらかじめ提出していた質問書に対する回答を求める院内集会を開催しました。

相模原から6人が参加し、浅賀代表ら3人が、電磁波や財政問題（不動産取得税・登録免許税の免税措置など）について質問しました。環境省から4人が参加して回答しましたが、内2人はこの4月に担当になったばかりで、主に回答した責任者は、どこまで内容を理解しているのか、はなはだ疑問に思える回答でした。また、国交省からは6人が参加しましたが、環境大臣の意見を踏まえるといながら、「JR東海はこう言っている」と、何が何でも計画どおり事業を進めようとする姿勢に、参加者から次々に批判の意見が出されました。（建部）



JR 東海は地元の人たちの知りたいことをきちんと説明を!

リニア相模原連絡会がチラシ配布と街頭宣伝

リニア相模原連絡会では6月、JR橋本駅（北口、南口）、県立相原高校前で宣伝、リニア計画沿線各地で起きている問題を知らせる「意見広告チラシ」や定期発行「リニアニュースNo.20」の配布とともに「リニア計画の凍結」「相原高校の存続」を求める署名の協力を訴え、多くの方から「賛同支援カンパ」や署名が寄せられました。



相原高校を移転させて造るリニア中間駅の周辺は地表からトンネルまでの深さが15m以下で、振動、騒音・電磁波の健康への影響はどうか、トンネル通過沿線の地下水への影響はどの程度なのか、また残土の処理方法について、JR東海は住民の納得のいく説明がされていません。リニア相模原連絡会は、これからもJR東海に情報公開を強く求め、県や市にもJR東海への指導を要望していきます。

座間市 JR 東海に質問書

地下水への影響、リニアの環境影響評価は不十分

座間市は6月18日、地下水への影響を詳細に検討するべきだとする質問書をJR東海に提出、7月18日までに見解を求めている。水道水源の“85%が地下水”を使用する座間市は、リニアが市内を通らないため環境影響評価の対象区域に含まれない。市は、リニア地下中間駅やその東西に横断する地下トンネルの地下水への影響（工事中を含む）を疑問視して、座間市を含む広い区域で解析する必要があると指摘しています。

お願い

★ 活動は市民の募金で維持しています、ぜひご協力をお願いします。

郵便振替口座:00240-7-71305 口座名:リニア新幹線を考える相模原連絡会

発行者: 浅賀きみ江 相模原市緑区東橋本2-6-2 (TEL:090-4378-9257)
編集責任: 中野渡 旬 相模原市緑区東橋本3-19-8-309 (TEL, FAX:042-712-7077, mail:MHA01005@nifty.com)